



# やまなしの 女性史を学ぶ

「進藤津ると小川くに」— 明治期東京で学んだ二人の女性の生涯 —

明治の初期、東京女子師範学校(現・お茶の水女子大学)に遊学した二人の女性・・・

県の派遣留学生だった**進藤津る**(1864年生)は帰郷して山梨女学校(県師範学校附属女子師範)で教鞭をとり、**小川くに**(1868年生)や伊藤うた(湯田高校創立者)を教えます。くには卒業後、東京で津ると同じ学校に学びます。

その後、結婚退職した津るでしたが、夫の夭折により山梨に戻って師範学校附属幼稚園の主任保母となり、その附属幼稚園の廃止に義憤を感じて、山梨初の私立幼稚園を開園、幼児教育に邁進します。

一方、くには自ら学校を開く夢を持ち製糸家に嫁ぐも、実現しませんでした。その著『小島の春』で名を馳せた**小川正子の実母**として、娘に多大な影響を与えたといわれますが、彼女はどんな思いで娘の活躍を見ていたのでしょうか。

当時としては稀有な高等教育を受け、ともに教育に情熱を持ち、生涯親交を結んだ二人の女性が、時代の風を受けつつ山梨の地で懸命に生きた姿をたどります。



## 第1回 進藤 津る 〈山梨初の私立幼稚園・進徳幼稚園創立〉



～山梨の幼児教育を拓き育てて～

11月17日(日)午後1:30～4:00 ・小研修室1

講師：阿部真美子(青山学院女子短期大学教授・山梨県立大学名誉教授)  
講師・コーディネーター：池田政子(プロジェクト代表・山梨県立大学名誉教授)

## 第2回 小川 くに 〈小川正子の母・製糸家の妻〉



～教育者への夢と葛藤を抱いて～

11月30日(土)午後1:30～4:00 ・小研修室1

講師：吉原五鈴子(元山梨県立男女共同参画推進センター館長・プロジェクトメンバー)  
コーディネーター：池田政子(プロジェクト代表・山梨県立大学名誉教授)

- 会場：山梨県立男女共同参画推進センター 甲府市朝気1-2-2
  - 受講無料 ●対象：興味がある方どなたでも 50名
  - 申込み方法：電話、FAX、メールにて。
- TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077  
メール danjo-c@yamanashi-bunka.or.jp

託児あり  
3日前までに  
お申し込み  
下さい